

# 生物多様性条約第10回締約国会議 コップテン (COP10) 開催記念

## 豊橋・東三河の 豊かな生態系を 世界へ向けて発信

10月11日(祝)から名古屋市で、世界各国の政府代表者など国内外から数千人規模の参加者が集まる「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)」が開催されます。豊橋市では、この機会に豊橋・東三河の豊かな自然を積極的に世界にPRします。

問合せ 豊橋・東三河 COP10 サポート事業実行委員会  
(政策企画課内 ☎ 51・3151)

### ■生物多様性、COP10とは？

地球上には、約175万種、未知のものを含めると3千万種ともいわれる生き物が暮らしています。この数え切れないほどの生物種が、それぞれの環境に応じた相互の関係を築きながら多様な生態系を形成し、地球環境と私たちの暮らしを支えています。自然が創り出したこの多様な生物の世界を総称して「生物多様性」といいます。しかし、現在1年間に約4万種というスピードで、生き物たちが絶滅しているといわれています。

約2年に1回開かれる「生物多様性条約締約国会議」は今回で10回目を迎えます。多様な生き物や生息環境を守り、その恵みを将来にわたって享受するために「生物多様性条約」を結んだ国が集まり、各種の国際的な生態系保護のための枠組みを議論します。

### ■豊橋市を取り巻く豊かな自然

豊橋市は、気候に恵まれ、豊かな自然に囲まれています。市の南部は黒潮の流れる太平洋に面し、西は穏やかな内海・三河湾に接しています。また北側と東側には緑深い山々があり、中央部を奥三河に源流を持つ美しい豊川が流れています。豊かな自然のおかげで、住んでいる生き物も豊富で、中には豊橋市周辺で見られない貴重な動植物もあります。

### 〈葦毛湿原〉

標高70メートル前後の緩やかな傾斜地に広がる湧水湿地、葦毛湿原。湿原の面積は約3.2ヘクタールで、湧水湿地としては東海地方で最大級の広さを誇ります。東海地方固有の植物や北方寒地系植物、南方暖地系植物などが混在して見られ、貴重な種が数多く生育していることから、県指定天然記念物に指定されています。



県指定天然記念物の葦毛湿原

### 〈表浜海岸とアカウミガメ〉

遠州灘に面した砂浜、表浜海岸。毎年5月から8月にかけての深夜には、その砂浜を目指し、「IUCN(国際自然保護連合)」のレッドリストに記載される国際的な絶滅危惧種のアカウミガメがやってきます。アカウミガメは甲長約80センチ、体重約100キロの大型のは虫類で産卵のために上陸します。



アカウミガメの子ガメ

## 豊橋・東三河の自然環境について知る 主な COP10 関連イベント



COP10 関連イベントに参加して、身近すぎて気がつかない身の回りの自然について、もう一度見直してみたいかでしょうか？また、名古屋市白鳥地区や愛・地球博記念公園では、COP10 参加者や関係者に向けて豊橋・東三河の自然を PR します。

	イベント名	とき／ところ	内容／問合せ先
PR するイベント 豊橋・東三河の自然を	「生物多様性交流フェア」への出展	10月18日(月)～29日(金)／名古屋市白鳥地区	「自然」「共生」「教育」をテーマに豊橋・東三河の自然や伝統文化などをパネル・映像で紹介します／政策企画課(☎51・3151)
	「地球のいのち・交流ステーション」への出展	10月23日(土)・24日(日)／愛・地球博記念公園(長久手町)	生物多様性保全に向けた地域の取り組みを PR するため、パネル展示、海洋生物ロボット遊泳、アカウミガメ展示などを行います／環境保全課(☎51・2385)
市内や東三河地域で行われる関連イベント	豊橋総合動植物公園で学ぶ生物多様性 ※詳細は本紙15ページ参照	10月9日(土)～11月7日(日)／総合動植物公園、自然史博物館(大岩町字大穴)	マンモスの骨格標本を中心とした展示やスタンプラリーなど、生物多様性の意義を楽しみながら学びます／総合動植物公園(☎41・2185)、自然史博物館(☎41・4747)
	愛知県指定天然記念物「葦毛湿原」展 ※詳細は本紙9月1日号24ページ参照	10月9日(土)～11月7日(日)／美術博物館(豊橋公園内)ほか	葦毛湿原とその周辺の里山に棲む多様な生物と人間との深い関係を歴史的な視点から紹介します。講演会や観察会も開催します／美術博物館(☎51・2879)
	三河湾浄化推進協議会設立20周年記念行事	10月20日(水)／市役所講堂(東館13階)	閉鎖性海域の環境保全に向けた行政課題の共有と情報交換を行います／環境保全課(☎51・2390)
	水越武写真展 多彩な自然を歩く 日本列島 ※詳細は本紙13ページ参照	10月22日(金)～11月7日(日)／中部ガス名豊ギャラリー(駅前大通二丁目名豊ビル6階)ほか	自然が育む多様な生命の大切さを伝える著名な写真家水越武さんの写真展です。講演会も開催します／豊橋北ロータリークラブ(☎53・1000)
	愛知県観光交流サミット2010 in ほの国 ※詳細は本紙24ページ参照	10月22日(金)・23日(土)／公会堂(八町通二丁目)ほか	東三河の地域資源の魅力づくりと活用方策を探り、地域内外へ情報発信するため、講演会やバスツアーを開催します／豊橋観光コンベンション協会(☎54・1484)
	東三河生物多様性バスツアー ※詳細は本紙13ページ参照	10月23日(土)・24日(日)／豊川流域、渥美半島	2つのコースで、生物の観察や施設見学を行います／東三河自然環境ネット(☎55・5141)
	文化財保護講演会 葦毛湿原シンポジウム ※詳細は本紙12ページ参照	10月24日(日)午後1時／駅前文化ホール(駅前大通二丁目 開発ビル10階)	葦毛湿原に関する研究成果、今後の保護のあり方について解説します／美術博物館(☎51・2879)

### 〈終了または申し込みが終わった主な関連イベント〉

自然と人の課外授業(8月22日(日)／こども未来館ここここ、石巻山ほか)、530のまち環境フェスタ(9月18日(土)／市役所、豊橋公園)、秋の汐川干潟自然観察会(10月9日(土)／汐川干潟)、アカウミガメの来る表浜海岸の自然観察会(10月10日(日)／表浜海岸)